

### 「四万十の日」制定宣言

はるかなる四国山地の奥深く  
木々の葉をつたい落ちた一滴の雫が  
生命を育む流れとなって、はてしない旅に出る。  
渓谷の岩をほみ、山里をぬい  
やがて、大河となって太平洋にそそぐ。  
母なる川の水面に、生命が躍る。  
大いなる流れに、生きとし生けるものの営みが  
時をこえて、受け継がれてゆく。  
この豊饒、この限りない大自然の恵み。  
人と自然が調和する日本最後の清流に  
いま、私たち人間の知恵が試されている。  
「四月十日」すべての人々の、すべての地域の  
自然保護への熱い思いを託して。  
私たちはこのかけがえのない  
四万十川の清流を守り、伝えることを宣言する。



↑「四万十の日」制定宣言

↑水辺の楽校の様子

## 4月10日は四万十の日！四万十の日実行委員会

### ■ 平成から令和へ

来月5月1日から施行される新元号「令和」。4月1日の11時30分、多くの人がテレビに釘付けになっていたのではないかと思います。新元号の施行に伴い、あと数日で終わってしまう平成が始まったのは、今から30年前の1980年。同じ年、ここ四万十でもある新しい取り組みが始まりました。

### ■ 「四万十の日」の日制定宣言

平成が始まった1989年、旧中村市は、四万十川の美しい景観と豊かな自然を後世に繋いでいくため、4月10日を「四万十の日」と定め、四万十川の豊かな自然を守り、受け継いでいくことを宣言しました。この「四万十の日」制定宣言を普及していくため、同年6月1日に市や学校、地元団体など官民41団体による「四万十の日実行委員会」を発足し、旧西土佐村と合併し四万十市となった今でも官民力を合わせて9つの事業にとり組んでいます。今回は

その中から2つの事業についてご紹介します。

### ■ 水辺の楽校

実行委員会では、子ども達に四万十川についてさまざまなことを学習してもらうため、四万十市の小学校を対象に、毎年「水辺の楽校」を企画しています。昨年までは同市にある四万十市トンボ公園と協力して、2～4年生の環境学習に水生生物や専門講師を派遣し、実際に川に入って生きものを探したり、ゲームを交えて四万十川の生きものについて考えてもらうなどの学習を実施し、昨年は6月から10月にかけて、四万十市内の小学校14校中12校で実施し、267人が参加しました。川での生きもの探しは協力先がトンボ公園ということもあり、ヤゴを中心に調査したそうですが、最近ではあまり見られなくなったムカシトンボのヤゴを見つけるなど、楽しみながら学習できたようです。実際に川に入って生物を探してみるの、身近

にある川にはどんな生き物が棲んでいるのかを学習するうえで、より良い理解に繋ることだろうと思います。また、参加した児童のなかには、普段あまり川で遊ばない子どもも少なくなかったようで、子ども達が自然に慣れるいい機会にもなっています。

### ■ しまんとAI

続いてご紹介するのは、河川環境保全水質浄化事業という、「しまんとAI(あい)」の普及活動です。しまんとAIとは愛媛県で開発された環境浄化微生物「えひめAI-2」のことで、納豆やヨーグルトなどを発酵培養することで簡単に作ることができます。これを日常生活で使うことで、生活排水の水質が向上し、川への負荷を下げるのが期待されており、実行委員会では、県内外で環境浄化微生物を活用している団体への視察や、地元の中学生にしまんとAIについて教える活動を行っています。昨年は藤岡(わらびおか)中学

校でしまんと AI の作り方講座を開催し、参加した生徒からは「簡単なので家でも作ってみたい」という声が聞かれるなど、生徒たちの水質に対する意識を高めるきっかけになったことが伺えます。生活排水による水質の低下は多くの河川で問題となっており、四万十川も例外ではありません。しまんと AI は家庭でも簡単にできるので、四万十市民のみならず流域全体にも広がりをもせるといいですね。

その他にも、親子川漁体験事業や四万十川ガキ体験事業など、子どもを対象にした自然体験イベントや、森林トラスト事業といった森林保全

活動など様々な活動を行っています。

実行員会が行っている事業の他にも今年で 15 回目となる船上結婚式など、四万十の日周辺に複数の団体がイベントを開いており、4 月 10 日＝四万十の日という認識は広く根付いているようです。

豊かな四万十川を後世に残していくべく、同じ四万十川に関係する団体同士、これからも互いに連携しながら四万十川の保全に取り組んでいきたいと思えます。

画像提供：四万十市



↑ムカシトンボのヤゴ



↑しまんと AI

## イベント情報



### ■よってこい四万十

5 月 3 日（金）に四万十町十川のこいのぼり公園で第 19 回よってこい四万十が開催されます。雄大な鯉のぼりの下、四万十町内から集まったグルメや雑貨など、さまざまな屋台が並ぶほか、新聞バックづくり体験や幡多神楽の実演など、楽しいイベントが盛りだくさん！もちろん、四万十川をまたぐ鯉のぼりの川渡しは絶景ですので、是非遊びにいらしてください。

- 【開催日】2019 年 5 月 3 日（金）
- 【会 場】こいのぼり公園（四万十町十川）
- 【時 間】10：00～15：00
- 【主 催】こいのぼり交流の集い実行委員会
- 【問合せ】こいのぼり交流の集い実行委員会事務局（十和地域振興局）  
TEL：0880-28-5111
- ※こいのぼりの川渡しは 4 月 15 日（月）～5 月 11 日（土）まで



### ■津野町茶畑ウォーキング

5 月 11 日（土）、今年も津野町で茶畑ウォーキングが開催されます。約 6 km の茶畑ウォーキングの他、お茶摘みや釜炒り体験が企画され、重要文化的景観にもなっている美しい茶畑の景色や、津野町のお茶文化を存分に楽しむイベントです。ウォーキング後のせいらんの里のランチビュッフェは絶品です！申込は 4 月 30 日（火）までですのでお早めに！

- 【開催日】2019 年 5 月 11 日（土）
- 【時 間】9：00～14：00
- 【場 所】津野町満天の星加工所駐車場
- 【参加費】2,000 円（ランチ代込）
- 【定 員】30 名 ※ただし定員に達し次第受付終了
- 【受付締切】2019 年 4 月 30 日（火）
- 【問合せ】船戸活性化委員会「四万十源流点」  
TEL：090-4472-8291 FAX：0889-62-2475